

私たちは TPP に
日本が参加することに断固反対します



ごとう



※ 4 ページ掲載 福江みなとまつり



ごはんちゃんワ©

11月号

JA ごとう

2015 No.117

CONTENTS

☆TOP NEWS

- 青年部の活動（食農教育）
- 女性部はまゆう部会（富江地区ミニデイ）
- ・ 福江みなとまつり
- ・ 五島がうまい直送便
- ・ A コープ浦桑店だより
- ・ 太陽と緑 五島がうまいの立役者 富永浩二さん（奈良尾）
- ・ 金融部からのお知らせ
- ・ マイナンバー制度について

楽しい収穫“お餅”も楽しみ

山内小学校稲刈り

当JA青年部西部支部は十月十六日、五島市立山内小学校の児童や地域住民とともに同校近くの田んぼで稲刈りを行いました。例年は五・六年生が参加していましたが、今回は全児童五十四名が参加。刈り取りから脱穀作業までを行い、六月に自らが田植えたもち米を収穫しました。

児童の約八割が初めての稲刈りでしたが、けがなく進み、同JA営農担当者が「てきぱきと作業していて驚いた」と語るように、一生懸命に取り組んでいました。刈り取り作業が楽しかったようで、鎌を手に黙々と作業をしていました。

収穫を終えた児童は「皆さんの働きで、たくさんのもち米を収穫することができた。山小祭り（同校開催）で、今日収穫したもち米で作った“お餅”を楽しみにしましょう」と語り、締め括りました。



川原小学校芋掘り



収穫の喜びを実感

当JA青年部西部支部は十月十九日、五島市立川原小学校の児童（二年生八名）とともに同校近くの畑でサツマイモの収穫を行いました。サツマイモは六月に児童自らが植えたもの。豊作に大満足の様子でした。

収穫したサツマイモは同校開催のまつりで焼き芋にして振る舞われます。例年より大きく実ったものが多く「もう少し小さなイモを収穫して欲しいな」と焼き芋にするには少し大きいサツマイモの収穫に願望が漏れる市川教諭（同校）。

作業を終えて児童は「イモ掘りは少し難しかったけど、たくさん収穫できたので良かった」と話しました。児童らは収穫を喜び、歌を歌いながら畑を後にしました。





作業後、達成感とともに

当JA青年部西部支部は十月六日、五島市立平成小学校の全児童十四名とともに同校近くの田んぼで稲刈りを行いました。同JA営農担当者が「何代にもわたり受け継いできたため、品種はよく分らない」と話すことを、同校では『平成米』と呼

伝統受け継ぐ『平成米』 平成小学校稲刈り

び大切に継承してきました。

稲を刈り取り、束ねて縛り、運搬して天日干し、とリーダー役の児童が事前に決めた作業の役割分担どおりに、児童らは作業を進めました。自身の作業を終えた児童は、先生に次の指示を乞うなど積極的に動いていました。

作業を終え、児童らは「みんな安全面に気を付けながら、てきぱきと動いていたので良かった」「けがなく、みんなで協力して作業できて良かった」と作業を振り返りました。



せっせと稲を運ぶ児童



女性部の活動

管内最多の6回目

— JA ごとう女性部助け合い組織はまゆう部会富江地区ミニデイサービス—



当JA女性部助け合い組織はまゆう部会は十月二十一日、JA富江支店にてミニデイサービスを開催しました。会にはJA年金友の会会員や地域のお年寄りなどおよそ五十名が参加。頭の体操やレクレーションなどを行いました。

冒頭で同部会の片山染子部会長は「富江地区は出し物（踊りやカラオケ）を多く披露していただけるなど、熱心に取り組んでもらい頭の下がる思い。次回もミニデイに元気に参加していただきたい。」と挨拶。

この取り組みは平成十一年より実施、同JA管内各地で年に三回開かれており、富江地区では三年ぶり六回目の開催。同部会は来年二月にも本山地区でミニデイサービスを計画しています。



十数年ぶり 『ラッセル』



十月二日から四日、五島市中心部商店街にて毎年恒例の福江みなとまつりを同協賛会が開催しました。三日、四日の両日には商店街へネブタが繰り出し、四日には当JAもネブタの引き手として十数年ぶりに参加。JA青年部崎山支部が制作した五島牛（海岸の漂着物などを利用）がネブタを先導し舞いを披露、観客の注目を集めました。

今回、まつりには十数年ぶりの参加となりましたが、参加が途絶える以前は毎年参加の恒例行事で、自前のネブタも所有していました。初めてネブタを引いた職員は「思っていたよりも大変だったが、それ以上に楽しめた」と話しました。

十数年ぶりの参加を企画した担当者は「地元イベントへ積極的に参加することで地域に貢献し、（地域の）皆様に日頃の感謝の気持ちを表したかった。来年は職員の家族も一緒に参加できたら尚一層、楽しめると思う」と来年も参加したい考えです。



第15回

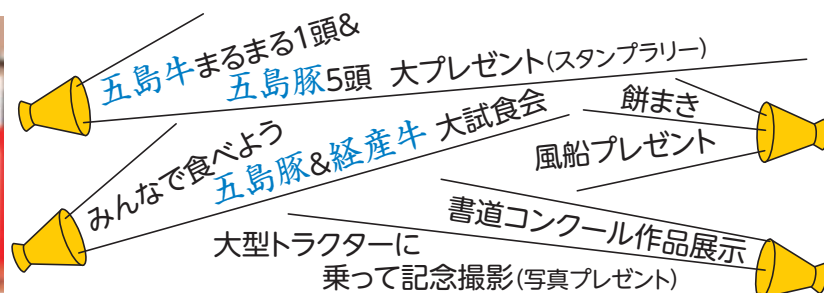
JAごとう

農業まつり 開催

と き：11月28日(土)・29日(日)

ところ：JA ごとう本店

下地区



ゆるキャラも
やってくるよ



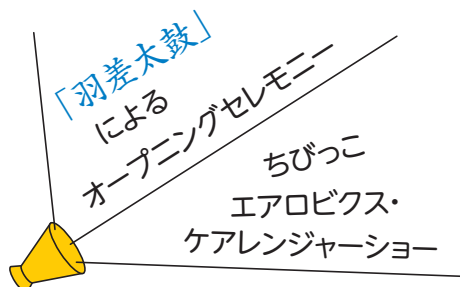
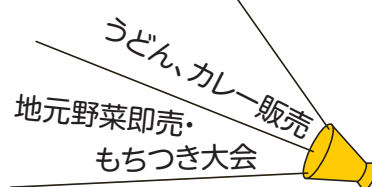
展示会

農機具
自動車
電器
家具
仏壇

上地区

と き：12月6日(日)

ところ：新上五島町石油備蓄記念会館





産直市場

五島がうま・直送便

社会科見学

10月8日に大浜小学校の1・2年生、16日に川原小学校の2年生が直売所を訪れました。

大浜
小学
校



川原
小学
校

<http://ja-gotouma.or.jp/>

検索



「地方創生予算」による

「ふるさと割事業」開催中！

実施期間：2016年1月31日もしくは予算上限に達するまで

**対象全商品
全商品3割引！送料無料！**

「ふるさと割」事業は「ふるさと」を積極的に応援する事で
地方経済の循環を促し、地方の活性化を目指す国家事業です。

期間限定

JAごとう



五島がうま・

五島市龍淵町2450-1
電話 88-9933
FAX 88-9922



Aコープ浦桑店だより

全国駅弁・銘菓祭り



11月28日(土)より開催!

※ただし、駅弁は29日のみの販売です。



※画像はイメージです。



全国の有名な駅弁や銘菓を入荷予定です。

新商品も多数入荷しますので、ご期待ください。

セール情報 上地区Aコープ

●誕生祭感謝セール
11/14(土)～20(金)まで

●冬の味覚先取りフェア
11/21(土)～27(金)まで

●全国駅弁・銘菓祭り
11/28(土)～12/1(火)まで

※セール期間を表示しており、駅弁販売は29日のみです。

●師走突入セール
12/2(水)～4(金)まで



今年も鮮やか五島ルビー —五島ルビー出荷ピーク—

当JAの富江選果場では九月十四日より高い糖度と皮の薄さ、鮮紅色が特徴の中玉トマト「五島ルビー」の出荷作業がスタート。十月下旬より一回目の出荷ピークを迎えています。今年作の五島ルビーは作付面積一七八㌥(前年一四八㌥)、販売量一七八㌥(前年一二九㌥)を計画しています。五島ルビーは平成二十二年八月にJAの地域団体商標として登録。JAは五島ルビーについて、高い評価で広く認知されてきていますが、需要に生産が追いついていないとし、安定出荷でさらなる銘柄確立を図りたい考えです。

今年産の五島ルビーについてJA担当者は「定植は台風等の影響で例年より遅れた圃場があったが、生産者の技術も高く、出荷時期は例年通り迎えることが出来た。今後安定出荷を行っていきたい」と話しました。



パック詰めし、出荷される五島ルビー



太陽と緑
五島がうまい
の
立役者 NO.66

三大系統に魅せられて

新上五島町奈良尾

とみなが

こうじ

富永 浩二さん(46)



牛との再会

富永さんは繁殖牛十五頭を飼育しています。

富永さんは地元である上五島を離れ、長崎でコンピュータのプログラマーとして活躍。平成十三年に上五島へＵターン、清和園（社会福祉法人清和会）に勤務、同施設では利用者の生活支援をしながら作業訓練の一環として行われている畜産を担当されていきました。ご実家が畜産農家ということもあって畜産担当になったようです。そこで牛にどんなのめりこんでいき、平成十八年度の新規参入事業で就農、平成十九年の五月に牛舎が完成、現在に至って

います。

富永さんは「牛は好きだったけど、親の姿を見て生活の基盤として生き物を扱う仕事をするのには抵抗があったため、Ｕターンに関しては畜産は考えていなかった。牛との再会で三大系統に魅せられて、周囲の反対はあったが、就農を決めた」と話しました。

極力自らの手で

「今の環境では、牛の状態・体調の変化に効く薬草を使用するなど、ひとりである程度のことにはしなければならぬ。」と話す富永さん。昔ながらの知恵を活用し新たな発見もあるとのこと。ただ、「周りに農家が少ないことには寂しさを感じる。だから畜産農家が集まる二ヶ月に一度のせりが楽しみ」とも話しました。

今後について

富永さんは「現在の二十頭規模の牛舎では物足りなさを感じているため増頭の気持ちはあるが、農地確保が最大のネックになっている。なんとかしたいのだが」と今後の目標と課題を話していました。

難しい環境の下ではあると思いますが、取材の中で富永さんが話したように「最終的に行き着いたのが畜産だから勉強しないと」との言葉通りにすることで答えが出ることを期待しております。

JAバンク

JAごとうの

【お取扱い期間】

H27.11.2月

H28.1.29金

ごとう定期貯金

①+②で
最大

お客様に感謝を込めて



©ちよリス

(税引後 年0.406%)

特別
金利
年利

0.510%

※特別金利の適用は①の組合員および組合員加入が必要条件となります。
②のJAカード会員のみでの条件の適用はできません。

1 組合員(個人)の方および
新規 組合員加入の方
※組合員は出資金1,000円からなれます。

年利 **0.30%**
(税引後 年0.239%)

2 JAカード会員の方および
新規 JAカードご入会の方
※JAカードにはいろんな特典がございます。

年利 **0.21%**
(税引後 年0.167%)

対象商品 定期貯金 50万円以上(新規でのお預入れ)

適用期間 1年(自動継続)

適用金利 ①組合員の方および新規組合員加入の方 年利 0.30%

募集総額 40億円

②JAカード会員および新規JAカードご入会の方 年利 0.21%

※募集総額に達し次第締め切らせていただきます。

①+②で最大 年利 0.510%

※表示の金利は初回満期日までの預入期間に限り適用いたします。初回満期日以降は、自動継続時の店頭表示の利率を、当該満期日まで適用します。
※中途解約された場合、JA所定の中途解約利率が適用されます。

取扱商品について詳しくはお近くの
JA窓口までお気軽にどうぞ。

JAごとう

本店 〒853-0041 長崎県五島市龍淵町 2450-1
☎0959-72-6212

福江支店 ☎0959-72-3191
大津出張所 ☎0959-72-2429
久賀出張所 ☎0959-77-2121
崎山支店 ☎0959-73-6311
本山支店 ☎0959-72-4131

富江支店 ☎0959-86-2111
三井楽支店 ☎0959-84-3131
西部支店 ☎0959-83-1121
岐宿出張所 ☎0959-82-1125
玉之浦出張所 ☎0959-88-2216

上五島支店 ☎0959-52-2722
若松支店 ☎0959-46-3131
新魚目支店 ☎0959-55-2004
有川支店 ☎0959-42-1161



今後も適切な管理を

—平成27年産抑制インゲン出荷会議—

当JAは十月九日、JA本店にて、平成二十七年産抑制インゲン出荷会議を行いました。会には生産者や関係機関など二十名が出席。平成二十七年産抑制インゲンの出荷計画や出荷規格について確認しました。

また、今年産春インゲンの実績報告もあり、反収が高い地区の生産者には「栽培方法に特徴があるのか」と他の地区から質問があるなど意見交換の場となりました。同JA管内の平成二十七年産抑制インゲンは七十二戸で二一四㍗を作付け、十八トの出荷を計画。

同JA担当者は「計画では十月上旬からの出荷だったが、九月中旬から出荷開始となった。生育状況は順調、今後は徹底した病害虫防除など適切な管理を呼び掛けていく」と話しました。

生育順調

—平成27年作スナップエンドウ出荷会議—



出荷基準を確認する参加者たち

当JAは十月二十一日、JA本店にて、平成二十七年作スナップエンドウ出荷会議を行いました。会には生産者や関係機関など二十三名が出席。平成二十七年作スナップエンドウ出荷計画や出荷規格について確認しました。

同JA管内の今年産スナップエンドウは栽培戸数一二四戸（前年一〇三戸）、栽培面積九七一㍗（前年七九㍗）の計画。生育順調で、出荷については昨年より一日早い十月二日から開始しています。

JA担当者は「他産地も生育順調が予想されることから単価の面で心配はあるが、品質及び反収の向上を図り、良いスナップエンドウの出荷に努める。今年産は作付面積が拡大しているため、次年度以降のさらなる発展につなげるためにも良い結果を残したい」と意気込みを語りました。

初めての開催

—JA ごとう年金友の会岐宿支部グラウンドゴルフ大会—



ボールの行方を見つめる参加者

当JA年金友の会岐宿支部は十月二十四日、岐宿運動場にて同支部としては初となるグラウンドゴルフ大会を行いました。親睦を深めることを目的として開催した大会には、会員三十五名と職員一名が参加しました。グラウンドコンディショニングの悪さに多くの参加者が苦戦する一方で複数回ホールインワンを記録する参加者もいました。

同支部の勝間善章支部長は「大会を盛り上げるためにも上位入賞以外にも十位賞・ブービー賞など様々な賞を設けたが、スコアの集計、順位確定に手間取ってしまった」と話し、今回の反省を次回に活かしたい考えです。

冬のワクワク キャンペーン 2015



店頭表示
金利に

年利

0.2% 上乗せ

【期間】平成 27 年 11 月 2 日(月)～12 月 30 日(水)

※期間中、右記の対象商品をご契約いただいた方を
対象とさせていただきます。

定期貯金 20 万円以上
(新規でのお預入 / 預入期間 1 年)

さらに県下先着
12,000 名様へ

ちょリスグッズ プレゼント!

期間中、対象の商品をご契約
いただいた方にプレゼント
いたします!

定期貯金
50 万円以上
新規お預入の方

ちょリス弁当箱

サイズ/約160×110×115mm
内容量/約500ml
素材/ABS樹脂・PP樹脂・PE樹脂
加工/印刷/スプレー



ちょリスの顔の
お弁当箱です!

定期貯金
20 万円以上
新規お預入の方

※プレゼントはいずれかおひとつです。

ちょリスのイラストが
入ったかわいい
お箸です!

ちょリス箸

長さ/約195mm
素材/AS樹脂
加工/印刷/乾写 包装/PP袋・台紙

または

ちょリス オリジナルパッケージ
抹茶コロシ

サイズ/約95×115×47mm
内容量/約56g
賞味期限/製造月を含み12ヶ月

または

ちょリス オリジナルパッケージ
カレー職人 (ビーフカレー)

サイズ/約130×165×21mm
内容量/約180g
賞味期限/製造月を含み24ヶ月

※商品の数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。
※実際の商品とデザインが異なる場合がございます。
※お一人様 1 点限りとさせていただきます。



パッケージの裏面には
ちょリスの“動くぬりえ”
つき!

専用アプリをスマホにダウンロードしてかざすと、色を塗ったちょリスが立体になって動き出す!



冬のボーナスはJAへ

JAごとう



スマホからもOK!

社会保障・税番号制度の早わかり

社会保障・税番号制度の概要

- 社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が導入されます。
- 平成27年10月から、個人番号・法人番号が通知され、平成28年1月から順次利用が開始されます。
- 税分野では、申告書や法定調書など、税務署に提出する税務関係書類に個人番号・法人番号を記載することによって、税務行政の効率化及び納税者サービスの向上などが期待されています。



個人番号について

- 個人番号は、12桁の番号で、住民票を有する国民全員に1人1つ指定され、市区町村から通知されます。また、住民票を有する中長期在留者や特別永住者等の外国籍の方にも同様に指定・通知されます。
- 個人番号は、「通知カード」により、住民票の住所に通知されます。
- 個人番号の利用範囲は、番号法に規定された社会保障・税・災害対策に関する事務に限定されています。

法人番号について

- 法人番号は、13桁の番号で、設立登記法人などの法人等（※）に1法人1つ指定され、国税庁から通知されます。なお、法人の支店や事業所には指定されません。
（※）設立登記法人（株式会社、有限会社、協同組合、医療法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、宗教法人、特定非営利活動法人等）のほか、国の機関、地方公共団体、その他の法人や団体などに指定されます。（詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。）
- 法人番号は、書面により通知を行うこととしており、例えば、設立登記法人については、番号の指定後、登記上の本店所在地に通知書をお届けします。
- 法人番号は個人番号とは異なり、原則として公表され、どなたでも自由にご利用いただくことができます。

特定個人情報の保護措置の必要性

- 番号法では、個人番号の漏えいや悪用などのリスクから特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報）を守るため、個人番号の利用範囲や提供を制限するなど、特定個人情報の取扱いについて厳しい保護措置を定めています。

ご不明な点は **マイナンバーのコールセンター**
0570-20-0178 へ

※ ナビダイヤルは通話料がかかります。 ※ 平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）
※ 一部IP電話等で上記ダイヤルに繋がらない場合は、050-3816-9405におかけください。

裏面には、国税分野におけるポイントが記載してあります。

 国税局・税務署

国税分野におけるポイント



ポイント①

税務関係書類に番号を記載していただく必要があります！

番号の記載が必要となる時期（例）

	記載対象	一般的な場合の提出時期
所得税	平成28年分以降の申告書から	（平成28年分の場合） 平成29年2月16日から3月15日まで
法人税	平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から	（平成28年12月末決算の場合） 平成29年2月28日まで
法定調書（注）	平成28年1月1日以降の金銭等の支払等に係る法定調書から	（例）平成28年分給与所得の源泉徴収票、平成28年分特定口座年間取引報告書 ⇒平成29年1月31日まで
申請書届出書	平成28年1月1日以降に提出すべき申請書等から	各税法に規定する、提出すべき期限

（注）法定調書の対象となる金銭の支払を受ける者等の番号も記載する必要があります。

番号記載のイメージ

消費税課税事業者届出書

平成 年 月 日

納税地 (フリガナ) (〒 -)

住所又は居所 (フリガナ) (電話番号 - -)

名称 (番号)

個人番号又は法人番号 (フリガナ)

氏名 (フリガナ) (個人番号)

代表者住所 (フリガナ) (代表者の番号)

ここに提出される方の番号を記載してください！



ポイント②

申告書等を提出する際に、本人確認が必要になります！

- 税務署等に個人番号を記載した申告書等を提出する際は、本人確認書類の提示又は本人確認書類の写しを申告書等に添付していただく必要があります。

《本人確認を行うときに使用する書類の例》

- 1 個人番号カード（番号確認と身元確認）
 - 2 通知カード（番号確認）＋ 運転免許証、健康保険の被保険者証など（身元確認）
- ・ 通知カードとは、本人の氏名、住所、生年月日、性別、個人番号が記載されたカードです。
 - ・ 個人番号カードとは、本人が市区町村に交付を申請し、通知カードと引換えに交付を受けることができるカードです。個人番号カードには、本人の氏名、住所、生年月日、性別、個人番号等が記載され、本人の写真が表示されます。

通知カード（イメージ）



表面



個人番号カード（イメージ）

裏面



社会保障・税番号制度の最新情報やお問い合わせはこちら

- ・ 内閣官房「社会保障・税番号制度」ホームページ
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html> （マイナンバー）
- ・ マイナンバーのコールセンター（全国共通ナビダイヤル）**0570-20-0178**
※ ナビダイヤルは通話料がかかります。 平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）

国税に関する社会保障・税番号制度（法人番号を含む）の最新情報はこちら

国税庁ホームページのトップページ上段の をクリック
<http://www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm>
最新情報は、随時更新しますので、お知らせコーナーをご覧ください。

平成二十七年 第七回理事会

●平成二十七年十月二十三日(金)開催

1 報告事項

- 報告 No. 1 主な事業経過と行事予定について
- 報告 No. 2 主要事業九月末計画と実績について
- 報告 No. 3 平成二十七年第2四半期子会社の営業実績等について
- ①(株)JAごとう葬祭
- ②(株)JAごとう食肉センター
- ③(株)JAファームごとう
- 報告 No. 4 産直市場「五島がうまい」九月末実績について
- 報告 No. 5 平成二十七年九月・十月期県内家畜市場市況について
- 報告 No. 6 平成二十七年九月末食肉販売実績について
- 報告 No. 7 平成二十七年第2四半期長崎県和牛共進会五島地区代表選考会結果について
- 報告 No. 8 固定資産の取得について
- ①崎山給油所改修工事の入札結果について

②若松支店改修工事の入札結果について

報告 No. 9 平成二十七年第2四半期内部監査の実施状況について

報告 No. 10 平成二十七年第2四半期余裕金の運用状況について

報告 No. 11 第十五回JAごとう農業まつり開催要領について

報告 No. 12 貸付金の実行について

報告 その他

①提訴請求の結果について

②ごとう定期貯金の取扱について

2 議案事項

議案 No. 1 中央会期中監査指摘事項に対する回答について

議案 No. 2 職員就業規則の改正について

議案 No. 3 理事との利益相反取引について

議案 その他



住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～19時

※農家レストランは10時30分～15時（予約については別途）

※土日限定バイキング 11時～15時

料金 大人：1,080円 子ども：600円（小学生以下）

定休日：毎月第1・第3月曜日（祝日の場合は営業、振替なし）

葬儀のことなら誠意と真心で奉仕する



株式会社JAごとう葬祭
斎場 浄倫会館

【本店】

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町2450
TEL 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷355-7
TEL 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955

編集後記

十月二十二・二十三日に佐賀県で開催された日本農業新聞の九州・沖縄地区特別通信員研修に参加してきました。この研修は、日頃皆さんが購読している、日本農業新聞の紙面に掲載される記事を書いている通信員を対象に行われるものです。今年四月から通信員となった私は初めての参加となりました。

自らの担当地区のニュースを届けるために、日々、紙面上で掲載枠の陣取り合戦が行われています。私などはまだまだひよっこで紙面の隅の方での掲載がしばしば、というのが現実です。ですが、今後はこれまでに以上に（私の希望的観測では）五島の話題が多く大きく載るはずですので、日本農業新聞をご購読いただけると嬉しいですね。

（竹山 幸弘）